



白金の丘

白金の丘小学校・白金の丘中学校

令和7年12月2日

第8号

教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

Tel: 小学校 3441-5363 中学校 3441-5361 Fax: 小学校 3441-0762 中学校 3441-0761
 Email: sirokanenooka-ej@minato-tky.ed.jp HP: <https://sirokanenooka-ej.minato-tky.ed.jp>

開校10周年記念式典を通して

校長 篠崎 玲子

11月29日(土)、本学園の開校10周年記念式典が挙行されました。当日は約240名もの御来賓をお招きし、10年間の歴史を振り返り、さらなる学園の発展を決意することができる良い式典となりました。28日まで実施していた小学校の展覧会の作品もまるで開校10周年をお祝いしてくれているようにキラキラ輝き、お客様をお迎えしてくれていました。

児童・生徒の活躍した具体的な姿を挙げると、8年生が御来賓をお招きするためのホストとして大活躍し、お客様の心があたたまる対応をしてくれました。また、5年生は、アトラクションの合唱の際、1年生から4年生、7年生の動画が放映される中、「変わらないもの」を心を込めて歌い、会場の皆さん的心に素敵な歌声を届けてくれました。6年生と9年生は、式典からアトラクションまで、全て出席し、「さすが白金の丘学園の児童・生徒!」という立派な姿を見せてくれました。特に、よろこびの言葉を語った6年生代表の小川さん、9年生代表の佐竹さんは、白金の丘学園での自身の学びの様子を伝え、これから白金の丘学園についての展望を述べるなど、素晴らしいスピーチを披露してくれました。

私は、開校記念式典を通して、まさに、「児童・生徒一人ひとりが活躍できる学園」が実現できていると実感しました。児童・生徒の皆さんには、この開校10周年へ向けた取組に参加した経験を生かし、これからも白金の丘学園に愛着をもち、「活躍する自分」をイメージしながら、学園生活を送っていってほしいと願っています。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様、これまでの開校10周年記念事業に關係した学園の教育活動へのご支援・ご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



「人権」について考えてみてください

「人権」と聞いて、皆さんはどういうイメージや内容を想像しますか。

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。この宣言の第1条には「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は理性と良心とを受けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」とあります。

この「世界人権宣言」を受け、日本においても毎年12月に「人権週間」を設定しています。今度は、12月4日から12月10日に設定され、一人ひとりが人権について考える期間としています。

そして、皆さんに「人権」について、理解を深めたり、あらためて考えたりしてもらう機会にしてほしいと思っています。そして、改めて、自分自身を大切にし、周りの人にも思いやりをもって接してほしいです。